

2021年の木材輸入実績

令和4年3月
林野庁 木材貿易対策室

1. 2021年における世界の木材需給動向

- 米国では、2020年に引き続き、**住宅着工戸数が高い水準**を維持。木材需要の拡大により、**製材価格が高騰**。
- コロナ禍の混乱により、**米国や中国でコンテナが滞留**。海上輸送用**コンテナが不足**して、海上運賃が高騰。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大による移動制限や欠勤等で、**人手不足が深刻化**。生産減や出荷遅れが発生。

【米国の製材価格】

- 米国の**住宅着工戸数**は、2020年5月以降、在宅勤務の増加や住宅ローンの低金利により増加傾向。**2021年は、2006年以来の高水準**で159.5万戸⁽¹⁾。
- 製材価格は、2020年夏ごろから急激に上昇、**2021年5月には、過去最高の1,514ドル/mbf** (1mbf=2.4m³)を記録⁽²⁾。その後、急落したものの、2021年夏以降は、再び上昇傾向に転じ、**同年12月は985ドル/mbf**⁽³⁾。

【海上輸送運賃の高騰】

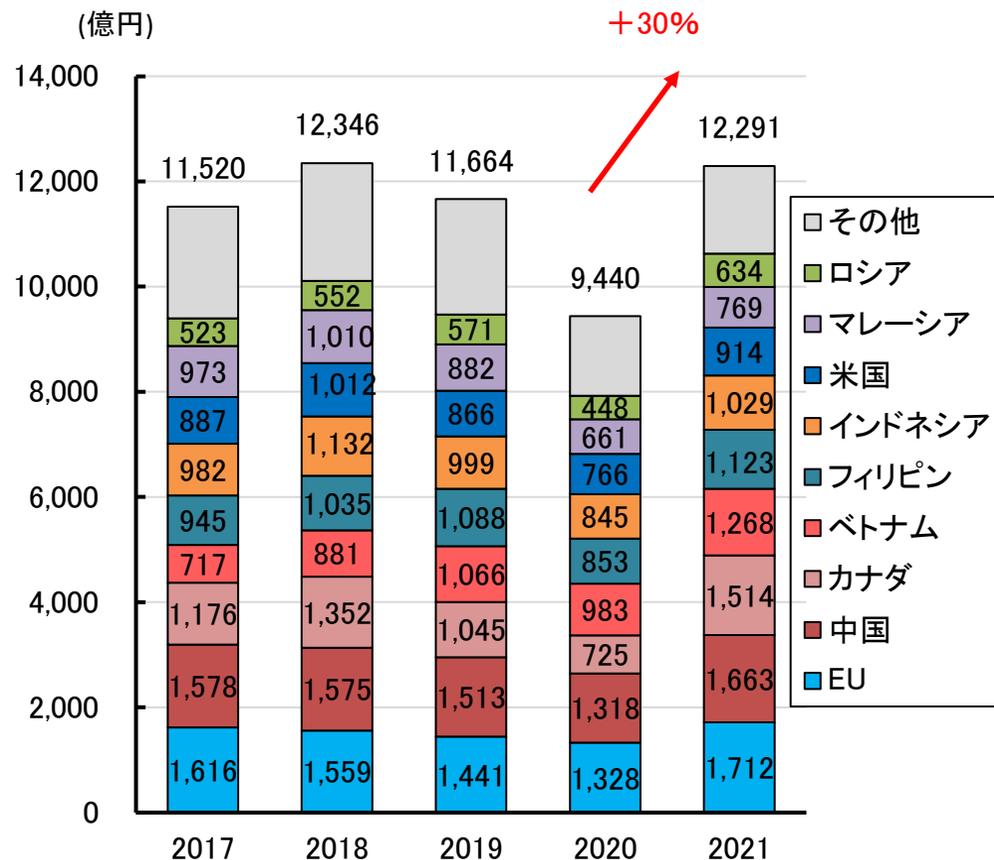
- 2020年末から、米国での輸入貨物の急増と港湾処理能力の低下等により、**北米にコンテナが滞留**⁽⁴⁾。2021年秋以降は、**中国から北米へのコンテナの急増**による他国での**コンテナ不足**と、コロナ禍による中国の**港湾作業員不足**が深刻化⁽⁵⁾。
- 世界的なコンテナ不足**により、2020年11月ごろから**海上輸送運賃が急上昇**⁽⁶⁾。12月の日本向けの海上輸送運賃は、米国発で前年同月比1.5倍の2,750ドル/個、欧州発で前年同月比1.9倍の4,290ドル/個を記録⁽⁷⁾。

【地域別の主な動向】

- 北米**：カナダでは、2021年夏の**大規模な山火事**の発生後、**伐採が激減**⁽⁸⁾。同年11月のBC州における記録的な豪雨により、**主要な輸送ルートが寸断**⁽⁹⁾。
- 欧州**：**堅調な建築市場とDIY需要の増加**により、域内の需要は好調⁽¹⁰⁾。米国での木材需要の高まりに伴い、**米国への輸出も増加**⁽¹¹⁾。キクイムシ被害木の処理により、**原木供給は豊富**⁽¹²⁾。
- 東南アジア**：マレーシアやインドネシアで、**合板等の生産が停滞**。移動制限により**人手不足が深刻化**し、**原木供給が不足**⁽¹³⁾。
- 中国**：米国での木材需要の急増のため、北米や欧州からの**製材輸入量が減少**⁽¹⁴⁾。一方、2021年の**丸太輸入量は、前年比+6%増加**。ニュージーランドが**+26%増**、ドイツ(虫害被害木⁽¹⁵⁾)が**+15%増**⁽¹⁶⁾。

2. 木材輸入額

- 2021年の**木材輸入額(HS44類)**は、**前年比+30%増**の1.23兆円。輸入額の前年比増は、2018年以來。
- **EUは、2年連続で木材輸入額第一位**。
- EU: 前年比+29%増、中国: 同+26%増、カナダ: 同+109%増、ベトナム: 同+29%増、フィリピン: 同+32%増、インドネシア: 同+22%増など、**世界的な木材価格上昇**により、**主要国は軒並み増加**。

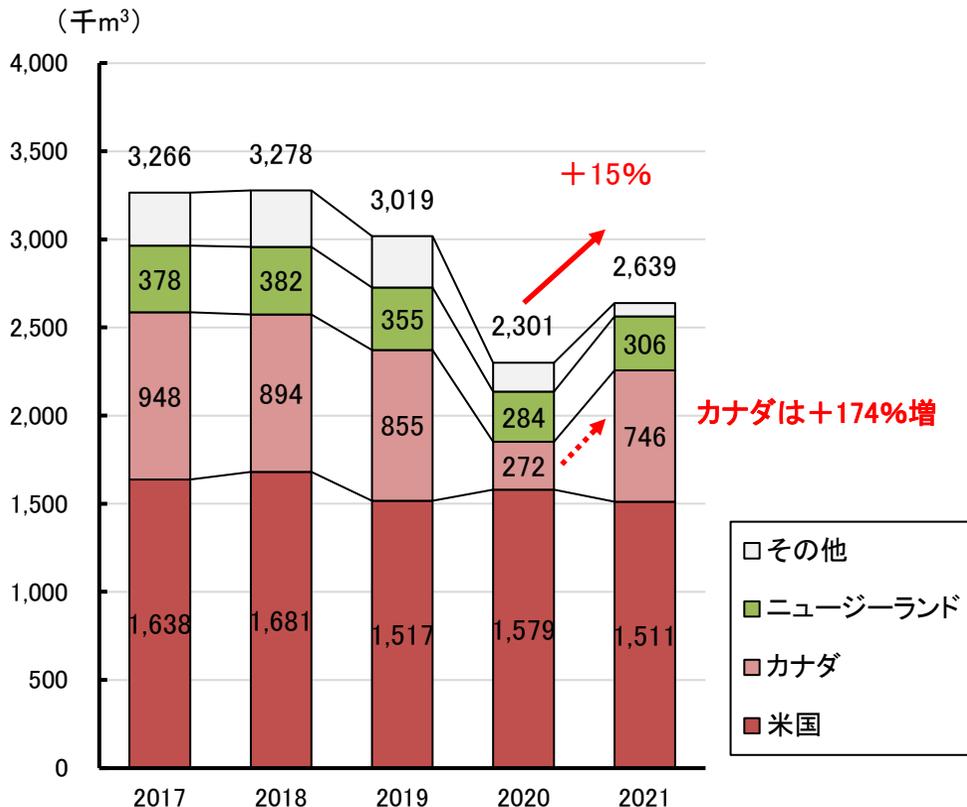


資料:「貿易統計」
(2021年は速報値)

木材輸入額の推移

3. 品目別輸入動向－(1)丸太

- 2021年の丸太輸入量は、前年比+15%増の264万m³。
- 米国(シェア:57%)は、同▲4%減の151万m³。大手丸太輸出業者の撤退により、わずかに減少⁽¹⁷⁾。
- カナダ(同28%)は、同+174%増の75万m³。2019年に、最大手丸太輸出業者が自社有林の伐採を停止したため、その後、輸入量が大幅に減少したが、2020年6月に伐採を再開⁽¹⁷⁾。2021年は輸入量が回復。
- NZ(同12%)は、同+8%増の31万m³。前年の大幅減からやや回復したものの、長期的には減少傾向⁽¹⁸⁾。2021年は、ロックダウンの影響で、入荷遅れが発生⁽¹⁹⁾。

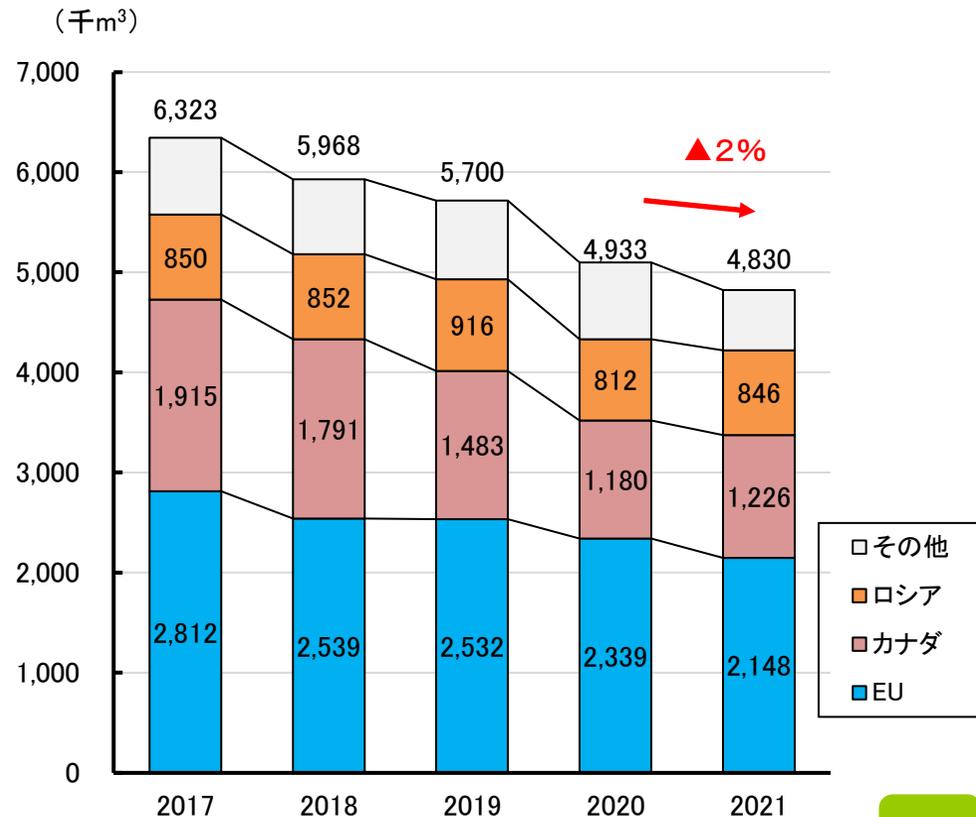


丸太輸入量の推移

資料:「貿易統計」
(2021年は速報値)

(2)製材

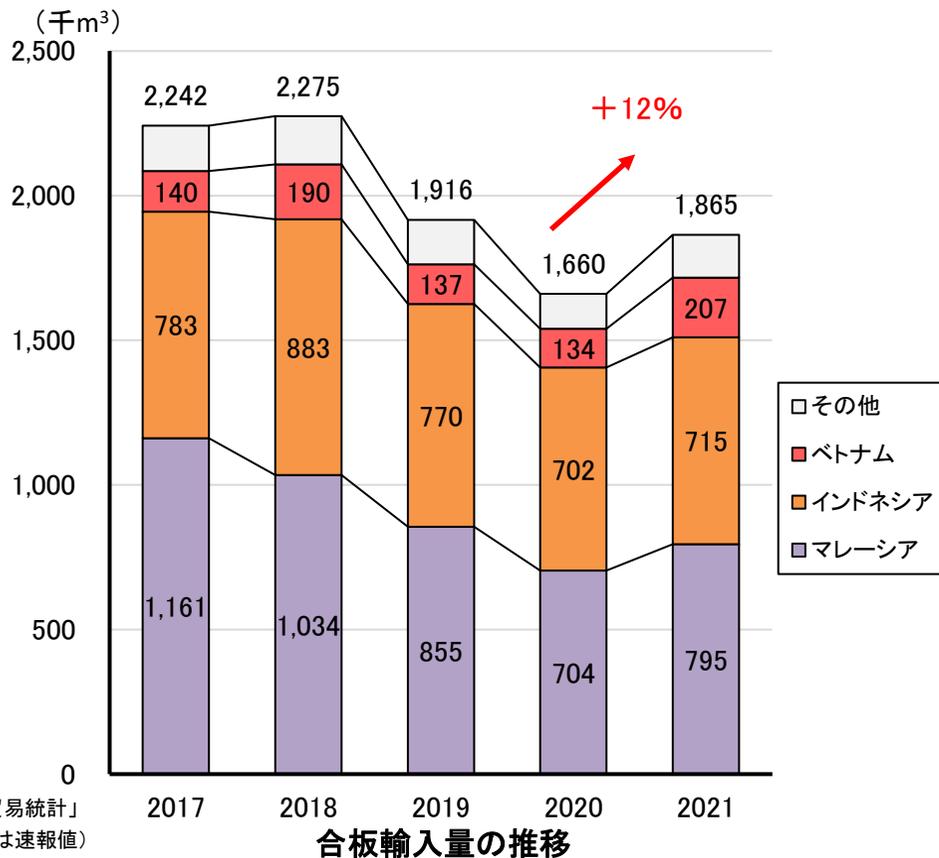
- 2021年の製材輸入量は、前年比▲2%減の483万m³。
- EU(シェア:44%)は、同▲8%減の215万m³。海上輸送の混乱と産地価格の上昇で供給に制約⁽²⁰⁾。米国の木材需要増加で、米国向け輸出が急増⁽¹¹⁾。コンテナ不足で、陸送できる欧州域内への販売が増加⁽²¹⁾。
- カナダ(同25%)は、同+4%増の123万m³。2021年は、国内における2x4住宅の着工戸数が同+3.2%増加⁽²²⁾。米国大手製材輸出業者の日本向け供給撤退により、カナダ材に代替需要が発生⁽¹⁷⁾。北米での製材価格の高騰により、輸入単価は急上昇⁽¹⁷⁾。
- ロシア(同18%)は、同+4%増の85万m³。



製材輸入量の推移

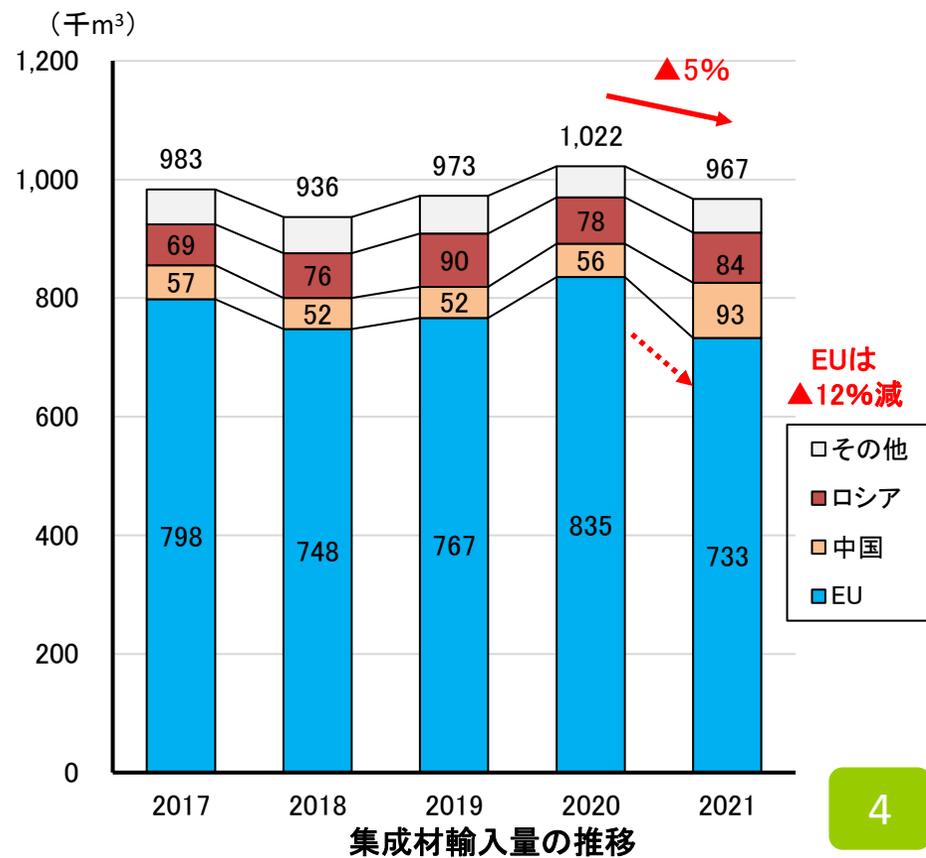
(3) 合板

- 2021年の合板輸入量は、前年比+12%増の187万m³。2019年以降、産地価格の上昇等により、輸入量は減少傾向であったが⁽²³⁾、2021年は、国内の在庫不足により、前年の大幅減から反転。
- マレーシア(シェア:43%)は、前年比+13%増の79.5万m³。コロナ禍による人手不足による原木の出材不足、海上運賃の上昇により、供給は制約されたが、国内在庫不足のため、輸入量は増加⁽¹³⁾。
- インドネシア(同38%)は、前年比+2%増の71.5万m³。マレーシアと同様に、供給は限定的⁽¹³⁾。2021年後半に、北米での港湾混乱を受けて、北米向けの一部を日本向けに振り替え、輸入量は増加⁽²⁴⁾。
- ベトナム(同11%)は、前年比+54%増の20.7万m³。両国の供給制約を受け、代替供給国として、輸入量が急増⁽²⁵⁾。



(4) 集成材

- 2021年の集成材輸入量は、前年比▲5%減の97万m³(うち、構造用集成材:83万m³)。
- EU(シェア:76%)は、前年比▲12%減の73.3万m³。米国や欧州域内における需要の高まり、産地価格の急激な上昇、海上輸送の混乱等により、輸入量は減少⁽²⁰⁾⁽²¹⁾。
- EU加盟国別では、フィンランド:前年比▲6%減、ルーマニア:同▲26%減、オーストリア:同▲5%減など。
- 一方、ロシア(同9%)は、前年比+8%増の8.4万m³。中国(同10%)も、同+65%増の9.3万m³。



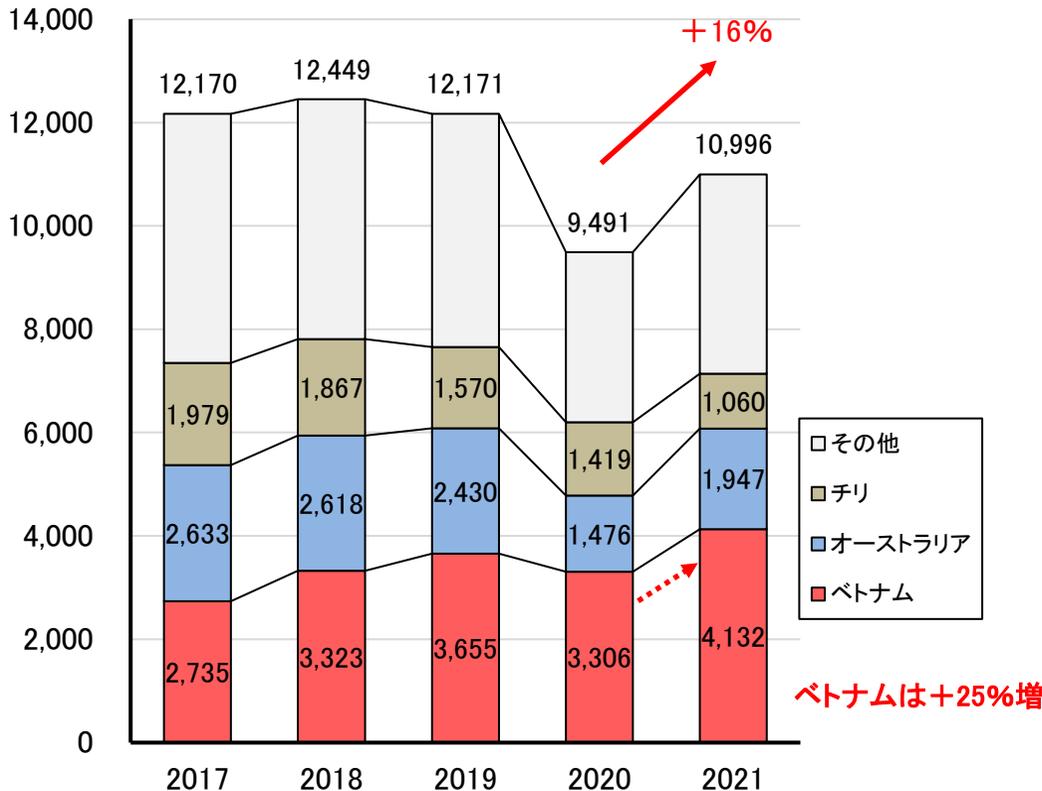
(5) 木材チップ

- 2021年の木材チップ輸入量は、前年比+16%増の1,010万トン。
- 2020年は、コロナ禍に伴うペーパーレス化の加速で、紙の需要が減少。2021年は、ネット通販の拡大により、パッケージング用紙の需要が増加⁽²⁶⁾。同年の紙・板紙の国内出荷量は、前年比+2.4%増⁽²⁶⁾。
- ベトナム(シェア:38%)は、同+25%増の413万トン。低価格により、シェアを拡大⁽²⁹⁾。
- オーストラリア(同18%)も、国内需要増加に伴い、同+32%増加。他方、チリ(同10%)は、同▲25%減少。

(6) 木質ペレット

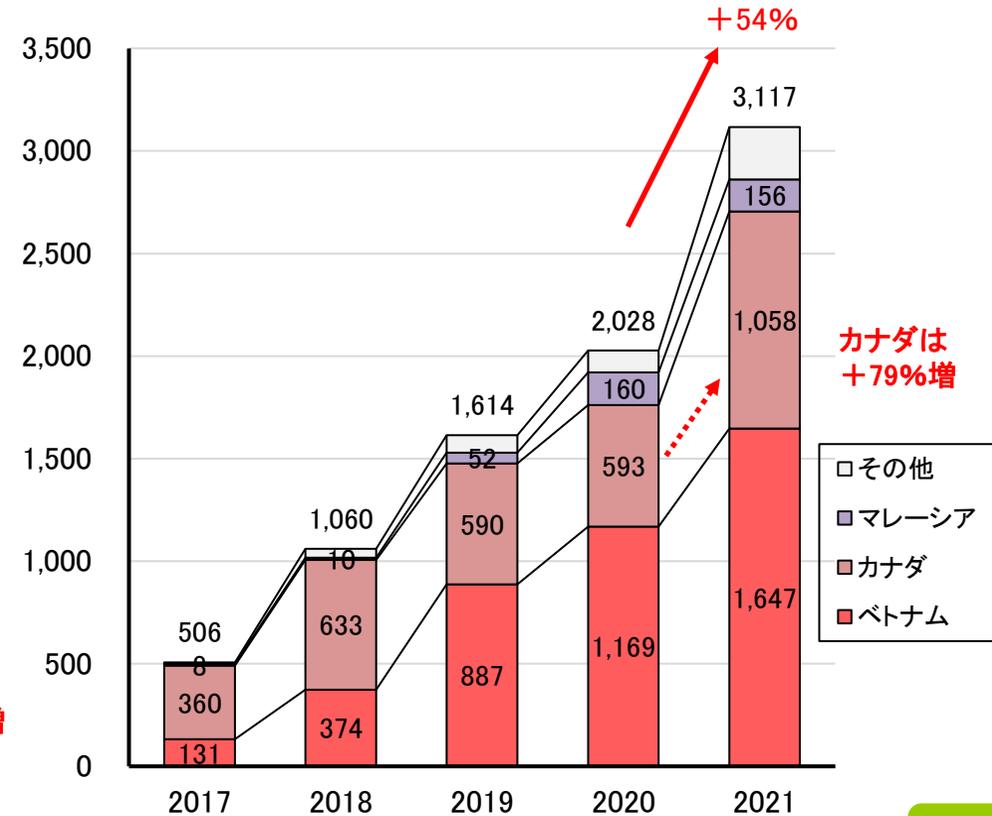
- 2021年の木質ペレット輸入量は、前年比+54%増の312万トン。
- ベトナム(シェア:53%)は、同+41%増の165万トン。ベトナムは発電事業者の求める森林認証製品を供給可能であることから、火力発電所における石炭混焼用の需要が増加⁽²⁷⁾。
- カナダ(同34%)は同+79%増の106万トン。ペレット生産工場の稼働率向上により、供給量が急増⁽²⁸⁾。
- マレーシア(同5%)は同▲3%減少。

(千トン)



木材チップ輸入量の推移

資料:「貿易統計」
(2021年は速報値)



木質ペレット輸入量の推移

出典

- (1) RANDOM LENGTHS 2022年1月21日付「2021 housing starts post highest total since 2006」
- (2) RANDOM LENGTHS 2021年5月21日付「Lumber Market Report」
- (3) RANDOM LENGTHS 2021年12月22日付「Lumber Market Report」
- (4) 東洋経済オンライン 2021年10月20日付「米国「コンテナ港」が史上最悪の混雑に陥った訳 クリスマス向け貨物が中国から前倒しで到着」
- (5) 日刊木材新聞 2021年10月26日付1面「中国の港荷役混乱、収束見えず」
- (6) 読売新聞オンライン 2021年9月23日付「海運コンテナ船の運賃急騰、生活じわり影響…食料品への価格転嫁広がる」
- (7) 日本海事センター 「主要航路コンテナ運賃動向」
- (8) 木材建材ウイクリー 2022年1月24日付p.8
- (9) 日刊木材新聞 2021年11月22日付1面「カナダBC州 集中豪雨で内陸からの輸送網が寸断」
- (10) 日刊木材新聞 2021年4月10日付8面「欧州材 かつてない値上げと供給縮小 輸入集成材は100ユーロ高記録」
- (11) RANDOM LENGTHS INTERNATIONAL 2022年1月19日付「Outlook 2022 – Part Two Europe poised to benefit from strong global demand」
- (12) RANDOM LENGTHS INTERNATIONAL: 2021年1月27日付「Outlook 2021 – Part Two Recovery from pandemic will set the 2021 tone in Europe」
- (13) 木材建材ウイクリー 2021年12月13日付p.13
- (14) RANDOM LENGTHS 2022年2月4日付「Chinese softwood imports fell at faster rate in 2021」
- (15) 日刊木材新聞 2022年1月1日付10面「欧州材 安定の日本市場に産地は意欲的供給」
- (16) ITTO 2022年2月「Tropical Timber Market Report Volume 26 Number 3 1st – 15th February 2022」
- (17) 木材建材ウイクリー 2021年12月13日付p.9
- (18) 日刊木材新聞 2021年8月12日付8面「NZ丸太は前年上回る チリ材は配船の乱れ目立つ NZ・チリ材上半期入荷量」
- (19) 日刊木材新聞 2021年9月14日付8面「NZ材はロックダウンの入荷遅れが想定外」
- (20) 木材建材ウイクリー 2021年12月13日付p.10
- (21) 木材建材ウイクリー 2021年12月20日付p.12
- (22) 国土交通省 2022年1月「建築着工統計調査報告 令和3年計」
- (23) 木材建材ウイクリー 2020年12月21日付p23-24
- (24) 日刊木材新聞 2022年2月4日付8面「マレーシア、生産減で年内裁定の入荷量に」
- (25) 日刊木材新聞 2021年10月5日付8面「中国からの入荷が大幅増」
- (26) 日本製紙連合会 2022年1月「2022年 紙・板紙内需見通し報告」
- (27) 日刊木材新聞 2021年2月4日付8面「木質ペレット、PKSともに増加基調」
- (28) USDA Foreign Agricultural Service 2021年7月8日「Wood Pellets for Heat and Power」
- (29) VietBiz(ベトビズ) 2022年2月4日閲覧「【意外と知られていない?】右肩上がりのベトナム林業・木材市場」 <https://vietbiz.jp/forestry-vietnam/>